



総合内科・高齢診療科のご紹介

総合内科・高齢診療科 部長 岩切 理歌

- 高齢化が進み、様々な患者背景に配慮した診療が求められるようになりました。

総合内科外来では、発熱や痛みなどの急性症状のほか、体重減少、ふらつき感、抑うつ、浮腫など、原因を特定しにくい老年症候群に対する診療も積極的に行っています。高齢者は症状が非典型的であることが多く、思わぬ疾患が潜んでいることもあるため、診察や検査は広く行うことを心がけています。症状が強い場合には当日にCT検査なども行い、緊急性を要する時には当日に専門診療科の診察も受けていただいています。

高齢診療科外来では、もの忘れやフレイルなどによる生活機能低下、療養環境調整についてのご相談を受けています。フレイル評価（歩行速度、握力、バランス機能、筋肉量、認知機能、うつ、栄養状態の評価）を行い、結果に応じた栄養指導や運動指導、社会参加の提案、環境調整を行っています。

病棟業務としては、肺炎をはじめとする感染症、食思不振や脱水症など、急性疾患の治療を主にしていますが、このたび、在宅療養をされている要介護状態の患者様を対象とした「在宅療養整查入院」を開始いたしました。

<在宅療養整查入院について>

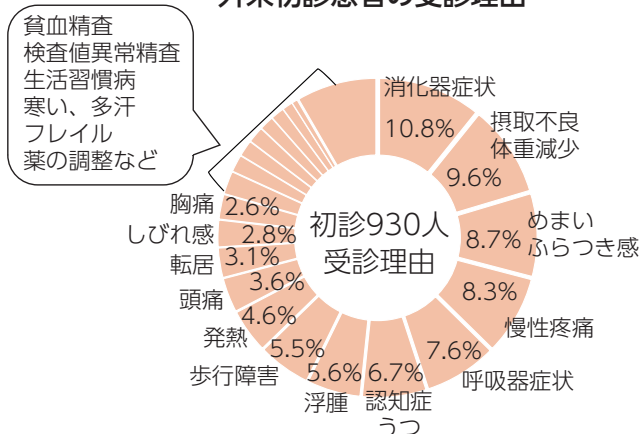
在宅もしくは高齢者施設において訪問診療が行われている患者様を対象とし、食事摂取量が低下している要介護高齢者の病状を把握したうえ、治療可能なものは治療し、人生の最終段階にさしかかっている場合には、看取りまでの体制とご家族の気持ちを整えることを目的としています。

原則として2泊3日もしくは3泊4日程度のご入院にて、血液検査、CT検査、必要に応じて上部消化管内視鏡検査などを行います。入院治療が必要な場合には入院の継続について検討します。

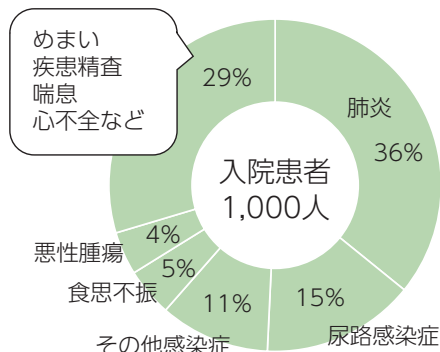
患者様の病歴や必要な検査について、予め医療連携係に診療情報提供書をお送りいただきましたら、外来を受診せずに直接入院できるよう入院日程や検査日の調整を行います。ご要望に応じて薬の調整もさせていただきます。

「問題点を整理して方針を整える」ためにぜひご利用ください。

外来初診患者の受診理由



入院患者の疾患の内訳



外来受診のご予約はこちらから



在宅医療連携病床のご紹介

当センターではこれまで、高齢者に特有な症候群の本態解明、予防策の研究を行い、高齢者の健康長寿、高齢者の QOL の向上に取り組んで参りました。だからこそ高齢者に特徴的な多疾患、多剤併用、廃用性変化、非典型的かつ個人差のある病状に対して病院全体でサポートする土壌があります。みなさんの在宅医療の継続ならびに「質の良い超高齢社会」を築くためのお役に立てることを切に願っております。

▶在宅医療連携病床とは？

在宅医療を行っている地域の先生方を支援するための病床です。

老年症候群による低栄養、褥瘡、摂食・嚥下機能等の評価や罹患している病気の現状評価を実施します。病状評価の結果、専門的な治療が必要な場合には、専門となる診療科へご紹介させていただきます。

また、介護者の体調不良や不在時におけるレスパイトケアでのご入院も対応しております。(入院期間：原則として 2 週間以内)

ご相談やお問い合わせは医療連携係までご連絡ください。

有料個室のご案内

当センターでは、清潔感がありながらも落ち着いた家庭的な有料個室をご用意しています。快適な環境で療養いただけます。



静かな環境

静かで落ち着いた環境は、回復において精神的な安定をもたらします

快適な設備

専用のトイレや洗面台、テレビなどの設備が整っています

家族との時間を大切に

個室でご家族との時間を過ごすことができます

感染リスクの低減

他の患者との接触を避けることができ、感染のリスクを低減できます



プライバシーの確保

周囲の目を気にせず自分だけの空間でリラックスできます



外来医師配置表はこちらよりご確認ください。

各種問い合わせ



●医療連携係（直通）

☎03-3579-6963（平日 9：00～17：00）

●予約センター

☎03-3964-4890（平日 9：00～17：00）

●緊急受診・緊急入院のご相談 ☎03-3964-1141

※「緊急受診（入院）の依頼です。〇〇科の連携当番医につないでください」とお話しください。

●脳卒中科ホットライン

☎080-4116-1141

※脳卒中の発症が疑われる場合にご活用下さい。

●循環器科ホットライン

☎03-3962-8325

※急性冠症候群、弁膜症、心不全、不整脈、大動脈瘤、大動脈解離、急性動脈閉塞など緊急対応が必要な時、その他お困りの時は、いつでもご連絡下さい。